

【ATOK 2017 編】

日本語入力がオフのまま入力した文字列を変換するマル秘テク

日本語を入力しようとしたのに、日本語入力がオフになっていたため、アルファベットがずらずらと入力されてしまったということがあるかと思います。そんなときでも、ATOK 2017 は、入力された文字列から、日本語を入力したかったのではないかと判断してくれます。表示された操作ガイダンスに沿って操作すれば、文字を入力し直さず、簡単に日本語へ変換することができます。

1. 日本語入力がオフのまま、文字を入力してしまいました。




↓

2. ATOK が日本語らしいと判断すると、操作ガイダンスを表示するので、表示内容に沿って [Shift] + [変換] キーを押します。



↓

3. 直前の入力内容が、変換可能な日本語になります。日本語入力もオンになっています。



↓

4. これで最初から入力し直さなくても、変換、確定を行えます。

